

中学校二年生の漢字プリント二十三 名前

【光村図書国語2】月夜の浜辺 一〜三 / おうぎの的「平安物語」から四〜二十六

(1) 辛さをじつと「忍ぶ」
しのぶ
忍ぶ…我慢する
にんじや

(2) 「忍者」について調べる

(3) 声を「忍ばせる」
しのばせる
人に知られないようにする。

(4) 「扇」の的
おうぎ
わずかな

(5) 「僅かな」人数
わずかな

(6) 「突如」として現れる
とつじよ

(7) 「舟」で川を渡る
ふね

(8) 若い「女房」をもらう
にようぼう

(9) 「二十歳」のお祝い
はたち

(10) 馬の「手綱」
たづな

(11) 気品が「漂う」
ただよう

(12) 「面」を向かう
おもて
顔を向ける。対面する。

(13) 「浦」とは、波が静かな入江
うら

(14) 聞くに「堪え」ない話
たえ

(15) 「逸話」
いつわ
として有名な話

(16) 「騎士」
きし
として戦う

(17) 世間の「嘲笑」
ちやうしょう

(18) 「扇風機」
せんぷうき
で涼む
嘲笑…あざけて笑うものにする。

(19) 「僅差」
きんさ
で負ける

(20) 「一房」
ひとつぶ
の葡萄

(21) 運動方針の「要綱」
ようこう
要綱…根本を成す大事な事柄をまとめたもの。

(22) 海岸に「漂着」
ひょうちやく
する

(23) 「一騎当千」
いっきとうせん

(24) 人を「嘲る」
あざける
人並みはずれた能力や経験などのたとえ。

(25) 好機を「逸する」
いっする
よい機会を取り逃がす。

(26) 「暖房」
だんぼう
を点ける